

# ともに・・・

R8. 4. 30 文責校長

自ら気づき 考え挑戦し、ともに高め合う  
北杵築っ子の育成

## 「学校ってどんなところ？」～1・2年生学校探検～

生活科の学習で、1年生が、学校内の施設や人を知るために、学校探検をしています。その案内役を、1年先輩の2年生が務めています。

4月24日（金）、4時間目のことでした。1年生と2年生が、校長室にやってきているようです。廊下から、2年生が1年生に教えているのか、声が聞こえてきました。静かに様子を伺うと、入り方などを説明していました。「3かい、コン・コン・コンとしてから（ドアをノックしてから）、1年生のなにになにですって行って、はいります」「中には、まえの校長先生のしゃしんがあります」。



私が校長室の椅子に腰かけスタンバイしていると、まずは2年生が、「2年の〇〇です。校長先生に用がぁってきました。入ってもよいですか」と、見本を見せます。4人の2年生が、はきはきと立派な姿を見せています。

さあ、次は1年生です。2年生が見せた見本通りに、「1年の〇〇です。・・・」と、元気な声でしっかり伝えて入室できました。私から「ばっちりです！」と褒められた1年生。笑顔を見せています。



入室した1年生は、2年生の説明にあったように、校長室にすうりと並んで飾ってある歴代校長の顔写真に視線がいつています。中には、「これは、みんな校長先生ですか？」と尋ねる子もいます。「はい、そうです」と私が答えると、驚いた様子です。

校長室には、明治43年に創立された時の校舎や昭和12年造りの校舎、そして現在の校舎の写真も飾ってあり、「この写真は何ですか」と私に質問する等、1・2年生みんな、興味津々と見つめていました。

校長室では、飾ってある写真を通して、北杵築小学校の歴史を感じていた子どもたちでした。

校長室の見学の後は、職員室見学にも行ったようです。

このように、本校の学校探検は、1年生が校内の施設

や人を知ることのみならず、2年生が下級生をリードし、先輩としてまた説明者として、学びを深めていく貴重な場となっていることも、見逃せない特色といえます。

## “有言”そして“実行”の姿が

～めざす姿を追求して～

新年度が始まり、1か月が経ちました。1か月の間、1年生以外の学級では、この1年間でめざす学級の姿（学級目標）について、担任と子どもたちとで、共有する時間を設けています。

6年生の教室では、めざす学級の姿を決めるにあたり、「どんな6年生になりたいか」「自分たちの課題は何か」「これまでの6年生はどんな姿だったか」という視点から、子どもたちが自身を見つめる場を設けたようです。

すると、「全校のことを考えられていない」という課題や、「頼りがいのある6年生になりたい」「下級生のお手本にならなければいけない」「学校の役に立ちたい」「自分で考えて動きたい」「責任を持って取り組みたい」「全力を出したい」という目指したい姿が明確になっていったそうです。

「自主」「責任」「全力」をもとに、下級生や学校全体のことに目を向けた最上級生としての気構えが伝わってきます。

先週、けがをした1年生を6年生がお世話をしたという出来事がありました。

その1年生は足を怪我し、「歩けない」というので、6年生が背負い、「大丈夫」と声をかけながら、職員室まで連れて行ったのだそうです。

後に1年生に話を聞くと、「うれしかった」と語ってくれました。1年生にとって、まさに「頼りがいのある6年生」に映ったことでしょう。

自分たちで話し合った目指す姿を早速実行に移す6年生。有言実行のこの6年生の姿を、大変頼もしく思います。

## 30年間、ありがとうございました

～交通指導員退任～

4月の中旬、地域の藤原今朝見さんが、交通指導員退任（交代）のごあいさつのため、来校下さいました。

藤原さんは、30年もの長き間、80歳を過ぎても、雨の日も風の日も、毎朝鴨川公民館の前に立ち、子どもたちの安全を見守って下さいました。そして、「この間、何事もなくよかったです」と、ほっとした顔つきで私に語って下さいました。



藤原さんとお話する中で、温かくやさしいお人柄が大変変わってまいりました。交通指導員を退いても、きっと本校の子どもたちを温かく見守って下さることでしょう。

今まで大変ありがとうございました。